

シラバス（授業計画書）

科目名（ 日本語初中級 1 ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

日本語能力N 4 レベルの日本語初級の「話す・聞く・読む・書く」の4領域を講師の日本語による直接法によって指導する。内容は次の通りである。

- ①語彙の定着
- ②文法シラバスによる文法項目の理解と演習
- ③場面シラバスによる会話の演習
- ④機能シラバスによる作文演習

2 到達目標

- ① 自動詞・他動詞の違いを理解し、立場、状況の違いを説明できる。
- ② N4 レベルから N3 の漢字を習得し、読んだり書いたりすることができる。

3 授業の方法

講義及びグループ学習、ペア学習による演習や視聴覚機器の活用により文法事項の各段階の理解を深めさせていく。

4 成績評価方法・基準

小テスト 80 % 提出物 20 %

5 評価の際の特記事項

ここでの小テストとは、各課毎のテストと語彙テストのことである。提出物は担当講師作成の課題を都度配布する。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

この段階での自学用の課題は、復習だけでなく、各課の新出語彙の意味を調べることができるように、予習プリントや明確な課題提示を行う。

7 使用教材，教具

- ① みんなの日本語初級Ⅱ第2版 本冊（スリーエーネットワーク社）
- ② どんどんつながる漢字練習帳 初級（アスク社）
- ③ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 翻訳・文法解説（スリーエーネットワーク社）
- ④ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 聴解タスク25（スリーエーネットワーク社）
- ⑤ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 書いて覚える文型練習帳（スリーエーネットワーク社）
- ⑥ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 初級で読めるトピック25（スリーエーネットワーク社）
- ⑦ みんなの日本語初級第2版 やさしい作文（スリーエーネットワーク社）

8 学生へのメッセージ

この段階での学習は自分の言いたいことを正確に伝える会話力と語彙力を付けていく段階であり，漢字の定着とその語彙を使って書く力も付けていきます。文法事項も並行して難易度を上げていくことになるので，能力試験対策と合わせて実力をつけてほしいです。

9 教員氏名

松本 彩華 所 属（ 学校法人岩永学園 Kokoro College Japan ）

10 特記事項

毎日，2コマ（45分×4）の授業を専任講師及び非常勤講師によってリレー方式で実施する。

科目名（ 日本語初中級 1 ）

回数	授業内容
1	みんなの日本語初級 I 復習（1～7 課）
2	みんなの日本語初級 I 復習（8～13 課）
3	みんなの日本語初級 I 復習（14～19 課）
4	みんなの日本語初級 I 復習（20～25 課）
5	26 課新語導入，練習 A
6	26 課練習 B
7	26 課新語 FB，練習 C
8	26 課問題，会話，文型・例文
9	26 課聴解タスク 25，文型練習帳(1～4)
10	26 課文型練習帳（5～8），トピック 25
11	26 課テスト，テスト FB
12	やさしい作文ユニット 7
13	27 課新語導入，練習 A
14	27 課新語 FB，練習 B
15	27 課練習 C
16	27 課問題，会話，文型・例文
17	27 課聴解タスク 25，文型練習帳（1～4）
18	27 課文型練習帳（5～11）
19	27 トピック 25，可能形の復習
20	27 課テスト，テスト FB
21	28 課新語導入，練習 A
22	28 課新語 FB，練習 B
23	28 課練習 C
24	28 課問題，会話，文型・例文
25	28 課聴解タスク 25，文型練習帳（1～3）
26	28 課文型練習帳（4～7），トピック 25
27	28 課テスト，テスト FB
28	文型練習帳（まとめ p.19），やさしい作文ユニット 8
29	29 課新語導入，練習 A
30	29 課練習 B
31	29 課新語 FB，練習 C
32	29 課問題，会話，文型・例文
33	29 課聴解タスク 25，文型練習帳（1～4）
34	29 課文型練習帳（5～8），トピック 25
35	他動詞・自動詞の確認

36	29 課テスト, テスト FB
37	30 課新語導入, 練習 A
38	30 課新語 FB, 練習 B
39	30 課練習 C
40	30 課問題, 会話, 文型・例文

シラバス（授業計画書）

科目名（ 日本語初中級 2 ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

日本語能力 N4 レベルの日本語初級の「話す・聞く・読む・書く」の 4 領域を講師の日本語による直接法によって指導する。内容は次の通りである。

- ①語彙の定着
- ②文法シラバスによる文法項目の理解と演習
- ③場面シラバスによる会話の演習
- ④機能シラバスによる作文演習

2 到達目標

- ① 動詞の活用形である意向形・命令形・禁止・可能の学習を通して、話す・読む・作文の各領域で発展的に、より高度な表現（描写・理由づけ・遺憾・計画など）の意思表示ができる。
- ② N4 レベルから N3 の漢字を習得し、読んだり書いたりすることができる。

3 授業の方法

講義及びグループ学習、ペア学習による演習や視聴覚機器の活用により文法事項の各段階の理解を深めさせていく。

4 成績評価方法・基準

小テスト 80 % 提出物 20 %

5 評価の際の特記事項

小テストは各課毎のテストと語彙テストのことである。提出物は講師作成の課題を毎回配布する。授業態度は学生からの質問やロールプレイでの積極的な態度を評価する。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

この段階での自学用の課題は復習だけでなく、新語の意味を調べることができるように予習プリントや明確な課題提示が必要である。また提出された課題チェックにより授業計画を弾力的に立案していくことになる。

7 使用教材, 教具

- ① みんなの日本語初級Ⅱ第2版 本冊 (スリーエーネットワーク社)
- ② どんどんつながる漢字練習帳 初級 (アスク社)
- ③ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 翻訳・文法解説 (スリーエーネットワーク社)
- ④ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 聴解タスク 25 (スリーエーネットワーク社)
- ⑤ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 書いて覚える文型練習帳 (スリーエーネットワーク社)
- ⑥ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 初級で読めるトピック 25 (スリーエーネットワーク社)
- ⑦ みんなの日本語初級第2版 やさしい作文 (スリーエーネットワーク社)

8 学生へのメッセージ

この段階での学習は自分の言いたいことを正確に伝える会話力と語彙力を付けていく段階であり,漢字の定着とその語彙を使って書く力も付けていきます。文法事項も並行して難易度を上げていくことになるので,能力試験対策と合わせて実力をつけてほしいです。

9 教員氏名

松本 彩華 所 属 (学校法人岩永学園 Kokoro College Japan)

10 特記事項

毎日, 2 コマ (45 分× 4) の授業を専任講師及び非常勤講師によってリレー方式で実施する。

科目名（ 日本語初中級 2 ）

回数	授業内容
1	30 課聴解タスク 25, 文型練習帳 (1～4)
2	30 課文型練習帳 (5～8), トピック 25
3	30 課テスト, テスト FB
4	復習 H
5	31 課新語導入, 練習 A
6	31 課練習 B
7	31 課新語 FB, 練習 C
8	31 課問題, 会話, 文型・例文
9	31 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～4)
10	31 課文型練習帳 (5～10)
11	31 課トピック 25, 意向形の復習
12	31 課テスト, テスト FB
13	やさしい作文ユニット 9
14	32 課新語導入, 練習 A
15	32 課新語 FB, 練習 B
16	32 課練習 C
17	32 課問題, 会話, 文型・例文
18	32 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)
19	32 課文型練習帳 (4～7), トピック 25
20	32 課テスト, テスト FB
21	文型練習帳まとめ (P.47), 33 課新語導入
22	33 課練習 A
23	33 課新語 FB, 練習 B
24	33 課練習 C
25	33 課問題, 会話, 文型・例文
26	33 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)
27	33 課文型練習帳 (4～7), トピック 25
28	可能形の復習
29	33 課のテスト, テスト FB
30	33 課新語導入, 33 課練習 A
31	33 課新語 FB, 練習 B
32	33 課練習 C
33	33 課問題, 会話, 文型・例文
34	33 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)
35	33 課文型練習帳 (4～7), トピック 25

36	禁止形，命令形の復習
37	33 課テスト，テスト FB
38	34 課新語導入，練習 A
39	34 課練習 B
40	34 課新語 FB，練習 C

シラバス（授業計画書）

科目名（ 日本語初中級 3 ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

日本語能力 N4 レベルの日本語初級の「話す・聞く・読む・書く」の 4 領域を講師の日本語による直接法によって指導する。内容は次の通りである。

- ①語彙の定着
- ②文法シラバスによる文法項目の理解と演習
- ③場面シラバスによる会話の演習
- ④機能シラバスによる作文演習

2 到達目標

動詞の活用形である条件形の学習を通して、話す・読む・作文の各領域で発展的に、より細かな表現で場面・状況を伝えることができるようにする。

3 授業の方法

講義及びグループ学習, ペア学習による演習や視聴覚機器の活用により文法事項の各段階の理解を深めさせていく。

4 成績評価方法・基準

小テスト 80%, 提出物 20%

5 評価の際の特記事項

小テストは各課毎のテストと語彙テストのことである。提出物は講師作成の課題を毎回配布する。授業態度は学生からの質問やロールプレイでの積極的な態度を評価する。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

この段階での自学用の課題は復習だけでなく, 新語の意味を調べることができるように予習プリントや明確な課題提示が必要である。また提出された課題チェックにより授業計画を弾力的に立案していくことになる。

7 使用教材，教具

- ① みんなの日本語初級Ⅱ第2版 本冊（スリーエーネットワーク社）
- ② どんどんつながる漢字練習帳 初級（アスク社）
- ③ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 翻訳・文法解説（スリーエーネットワーク社）
- ④ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 聴解タスク25（スリーエーネットワーク社）
- ⑤ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 書いて覚える文型練習帳（スリーエーネットワーク社）
- ⑥ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 初級で読めるトピック25（スリーエーネットワーク社）
- ⑦ みんなの日本語初級第2版 やさしい作文（スリーエーネットワーク社）

8 学生へのメッセージ

この段階での学習はN4の試験に向けて、より高度な日本語力を付けていく段階です。毎日の継続した語彙の学習は自主的にすすめてください。

9 教員氏名

松本 彩華 所 属（ 学校法人岩永学園 Kokoro College Japan ）

10 特記事項

毎日，2コマ（45分×4）の授業を専任講師及び非常勤講師によってリレー方式で実施する。

科目名（ 日本語初中級 3 ）

回数	授業内容
1	34 課問題，会話，文型・例文
2	34 課聴解タスク 25，文型練習帳(1～3)
3	34 課文型練習帳（4～6），トピック 25
4	34 課テスト，テスト FB
5	やさしい作文ユニット 10，35 課新語導入
6	35 課練習 A
7	35 課新語 FB，練習 B
8	35 課練習 C
9	35 課問題，会話，文型・例文
10	35 課聴解タスク 25，文型練習帳(1～4)
11	35 課文型練習帳（5～8），トピック 25
12	条件形の復習
13	35 課のテスト，テスト FB
14	文型練習帳まとめ（P.66,67,68）
15	復習 I
16	副詞・接続詞・会話表現のまとめ
17	36 課新語導入，練習 A
18	36 課練習 B
19	36 課新語 FB，練習 C
20	36 課問題，会話，文型・例文
21	36 課聴解タスク 25，文型練習帳(1～3)
22	36 課文型練習帳（4～7），トピック 25
23	36 課のテスト，テスト FB
24	文型練習帳まとめ（P.75,76,77）
25	37 課新語導入，練習 A
26	37 課練習 B
27	37 課 FB，練習 C
28	37 課問題，会話，文型・例文
29	37 課聴解タスク 25，文型練習帳(1～4)
30	37 課文型練習帳（5～10）
31	37 課トピック 25，受身形の復習
32	37 課のテスト，テスト FB
33	38 課新語導入，練習 A
34	38 課練習 B
35	38 課新語導入，練習 C

36	38 課問題，会話，文型・例文
37	38 課聴解タスク 25，文型練習帳(1～3)
38	38 課文型練習帳（4，5），トピック 25
39	38 課のテスト，テスト FB
40	やさしい作文ユニット 11

シラバス（授業計画書）

科目名（ 日本語初中級 4 ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

日本語能力 N4 レベルの日本語初級の「話す・聞く・読む・書く」の 4 領域を講師の日本語による直接法によって指導する。内容は次の通りである。

- ①語彙の定着
- ②文法シラバスによる文法項目の理解と演習
- ③場面シラバスによる会話の演習
- ④機能シラバスによる作文演習

2 到達目標

動詞の普通形を活用した文法表現の違いを理解し、身につける。

3 授業の方法

講義及びグループ学習、ペア学習による演習や視聴覚機器の活用により文法事項の各段階の理解を深めさせていく

4 成績評価方法・基準

小テスト 80%，提出物 20%

5 評価の際の特記事項

小テストは各課 4 毎のテストと語彙テストのことである。提出物は講師作成の課題を毎回配布する。授業態度は学生からの質問やロールプレイでの積極的な態度を評価する。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

この段階での自学用の課題は復習だけでなく、新語の意味を調べることができるように予習プリントや明確な課題提示が必要である。また提出された課題チェックにより授業計画を弾力的に立案していくことになる。

7 使用教材，教具

- ① みんなの日本語初級Ⅱ第2版 本冊（スリーエーネットワーク社）
- ② どんどんつながる漢字練習帳 初級（アスク社）
- ③ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 翻訳・文法解説（スリーエーネットワーク社）
- ④ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 聴解タスク 25（スリーエーネットワーク社）
- ⑤ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 書いて覚える文型練習帳（スリーエーネットワーク社）
- ⑥ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 初級で読めるトピック 25（スリーエーネットワーク社）
- ⑦ みんなの日本語初級第2版 やさしい作文（スリーエーネットワーク社）

8 学生へのメッセージ

この段階での学習はN4の試験に向けて、より高度な日本語力を付けていく段階です。毎日の継続した語彙の学習は自主的にすすめてください

9 教員氏名

松本 彩華 所 属（ 学校法人岩永学園 Kokoro College Japan ）

10 特記事項

毎日、2コマ（45分×4）の授業を専任講師及び非常勤講師によってリレー方式で実施する。

科目名（ 日本語初中級 4 ）

回数	授業内容
1	39 課新語導入, 練習 A
2	39 課練習 B
3	39 課新語 FB, 練習 C
4	39 課問題, 会話, 文型・例文
5	39 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)
6	39 課文型練習帳 (4～7), トピック 25
7	39 課のテスト, テスト FB
8	文型練習帳まとめ (P.97,98)
9	40 課新語導入, 練習 A
10	40 課練習 B
11	40 課新語導入, 練習 C
12	40 課問題, 会話, 文型・例文
13	40 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～4)
14	40 課文型練習帳 (5～8), トピック 25
15	40 課のテスト, テスト FB
16	復習 J
17	41 課新語導入, 練習 A
18	41 課練習 B
19	41 課新語 FB, 練習 C
20	41 課問題, 会話, 文型・例文
21	41 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～4)
22	41 課文型練習帳 (5～8), トピック 25
23	41 課のテスト, テスト FB
24	やさしい作文ユニット 12
25	42 課新語導入, 練習 A
26	42 課練習 B
27	42 課新語 FB, 練習 C
28	42 課問題, 会話, 文型・例文
29	42 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)
30	42 課文型練習帳 (4～7), トピック 25
31	42 課のテスト, テスト FB
32	43 課新語導入, 練習 A
33	43 課新語 FB, 練習 B
34	43 課練習 C
35	43 課問題, 会話, 文型・例文

36	43 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)
37	43 課文型練習帳 (4～6), トピック 25
38	43 課のテスト, テスト FB
39	43 課新語導入, 練習 A
40	43 課新語練習 B

シラバス（授業計画書）

科目名（ 日本語中級 1 ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

日本語能力 N4 レベルの日本語初級の「話す・聞く・読む・書く」の 4 領域を講師の日本語による直接法によって指導する。内容は次の通りである。

- ①語彙の定着
- ②文法シラバスによる文法項目の理解と演習
- ③場面シラバスによる会話の演習
- ④機能シラバスによる作文演習

2 到達目標

動詞の活用形である受身形・尊敬形・使役形の学習を通して、話す・読む・作文の各領域で発展的に、より高度な表現(上下関係)などの意思を表明することができるようにする。

3 授業の方法

講義及びグループ学習, ペア学習による演習や視聴覚機器の活用により文法事項の各段階の理解を深めさせていく

4 成績評価方法・基準

小テスト 80%, 提出物 20%

5 評価の際の特記事項

小テストは各課 4 毎のテストと語彙テストのことである。提出物は講師作成の課題を毎回配布する。授業態度は学生からの質問やロールプレイでの積極的な態度を評価する。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

この段階での自学用の課題は復習だけでなく,新語の意味を調べることができるように予習プリントや明確な課題提示が必要である。また提出された課題チェックにより授業計画を弾力的に立案していくことになる。

7 使用教材，教具

- ① みんなの日本語初級Ⅱ第2版 本冊（スリーエーネットワーク社）
- ② どんどんつながる漢字練習帳 初級（アスク社）
- ③ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 翻訳・文法解説（スリーエーネットワーク社）
- ④ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 聴解タスク 25（スリーエーネットワーク社）
- ⑤ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 書いて覚える文型練習帳（スリーエーネットワーク社）
- ⑥ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 初級で読めるトピック 25（スリーエーネットワーク社）
- ⑦ みんなの日本語初級第2版 やさしい作文（スリーエーネットワーク社）

8 学生へのメッセージ

ここでは，中級へつながるための文型が多く，より難しくなります。試験合格に向け，自主学習を積極的に行ってください。

9 教員氏名

松本 彩華 所 属（ 学校法人岩永学園 Kokoro College Japan ）

10 特記事項

毎日，2コマ（45分×4）の授業を専任講師及び非常勤講師によってリレー方式で実施する。

科目名（ 日本語中級 1 ）

回数	授業内容
1	43 課新語 FB, 練習 C
2	43 課問題, 会話, 文型・例文
3	43 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)
4	43 課文型練習帳 (4～6), トピック 25
5	43 課のテスト, テスト FB
6	44 課新語導入, 練習 A
7	44 課新語 FB, 練習 B
8	44 課練習 C
9	44 課問題, 会話, 文型・例文
10	44 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～4)
11	44 課文型練習帳 (5～10)
12	44 課トピック 25
13	44 課のテスト, テスト FB
14	やさしい作文ユニット 13
15	45 課新語導入, 練習 A
16	45 課練習 B
17	45 課新語 FB, 練習 C
18	45 課問題, 会話, 文型・例文
19	45 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)
20	45 課文型練習帳 (4～6), トピック 25
21	45 課のテスト, テスト FB
22	復習 K
23	46 課新語導入, 練習 A
24	46 課練習 B
25	46 課新語 FB, 練習 C
26	46 課問題, 会話, 文型・例文
27	46 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)
28	46 課文型練習帳 (4～6), トピック 25
29	46 課のテスト, テスト FB
30	やさしい作文ユニット 14
31	47 課新語導入, 練習 A
32	47 課練習 B
33	47 課新語 FB, 練習 C
34	47 課問題, 会話, 文型・例文
35	47 課聴解タスク 25, 文型練習帳(1～3)

36	47 課文型練習帳 (4～6), トピック 25
37	47 課のテスト, テスト FB
38	48 課新語導入, 練習 A
39	48 課新語 FB, 練習 B
40	48 課練習 C

シラバス（授業計画書）

科目名（ 日本語中級 2 ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

初中級から中級の前半を学習するため、日本語能力試験N3の学習項目を目安とし、一般的な事柄や抽象的なテーマについて会話ができること、様々な文章の読む力と書く力身につける。

2 到達目標

- ① 動詞の活用形である使役形・敬語表現の学習を通して、話す・読む・作文の各領域で発展的に、より高度な表現(上下関係)などの意思を表明することができるようにする。
- ② 初級日本語の基本的な文法を確認しながら、「読む」「聞く」「書く」「話す」の能力を身につける。
- ③ N3レベルの漢字・語彙・文法を習得する。

3 授業の方法

講義及びグループ学習，ペア学習による演習や視聴覚機器の活用により文法事項の各段階の理解を深めさせていく

4 成績評価方法・基準

小テスト 80%，提出物 20%

5 評価の際の特記事項

小テストは各課 毎のテストと語彙テストのことである。提出物は講師作成の課題を毎回配布する。授業態度は学生からの質問やロールプレイでの積極的な態度を評価する。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

この段階での自学用の課題は復習だけでなく、新語の意味を調べることができるように予習プリントや明確な課題提示が必要である。また提出された課題チェックにより授業計画を弾力的に立案していくことになる。

7 使用教材, 教具

- ① みんなの日本語初級Ⅱ第2版 本冊 (スリーエーネットワーク社)
- ② どんどんつながる漢字練習帳 初級 (アスク社)
- ③ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 翻訳・文法解説 (スリーエーネットワーク社)
- ④ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 聴解タスク 25 (スリーエーネットワーク社)
- ⑤ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 書いて覚える文型練習帳 (スリーエーネットワーク社)
- ⑥ みんなの日本語初級Ⅱ第2版 初級で読めるトピック 25 (スリーエーネットワーク社)
- ⑦ みんなの日本語初級第2版 やさしい作文 (スリーエーネットワーク社)
- ⑧ 中級へ行こう (スリーエーネットワーク社)
- ⑨ 新完全マスター N3 文法 (スリーエーネットワーク社)
- ⑩ 新完全マスター N3 読解 (スリーエーネットワーク社)
- ⑪ 新完全マスター N3 漢字 (スリーエーネットワーク社)
- ⑫ 新完全マスター N3 聴解 (スリーエーネットワーク社)
- ⑬ 新完全マスター N3 語彙 (スリーエーネットワーク社)

8 学生へのメッセージ

初級が完全に終わり, いよいよ中級です。中級の文法では, 基礎が大切となりますので, 日々の復習を忘れずに行ってください。また, 日本語能力試験に向け, 対策授業も並行して行います。

9 教員氏名

松本 彩華 所 属 (学校法人岩永学園 Kokoro College Japan)

10 特記事項

毎日, 2 コマ (45 分×4) の授業を専任講師及び非常勤講師によってリレー方式で実施する。

科目名（ 日本語中級 2 ）

回数	授業内容
1	48 課問題，会話，文型・例文
2	48 課聴解タスク 25，文型練習帳(1～3)
3	48 課文型練習帳（4～7），トピック 25
4	使役形の復習
5	48 課のテスト，テスト FB
6	やさしい作文ユニット 15
7	文型練習帳まとめ（P.149,150）
8	49 課新語導入，練習 A
9	49 課新語 FB，練習 B
10	49 課練習 C
11	49 課問題，会話，文型・例文
12	49 課聴解タスク 25，文型練習帳(1～4)
13	49 課文型練習帳（5～9）
14	トピック 25，尊敬語の復習
15	49 課のテスト，テスト FB
16	50 課新語導入，練習 A
17	50 課新語 FB，練習 B
18	50 課練習 C
19	50 課問題，会話，文型・例文
20	50 課聴解タスク 25，文型練習帳(1～3)
21	50 課文型練習帳（4～7），トピック 25
22	謙譲語の復習
23	50 課のテスト，テスト FB
24	文型練習帳まとめ(P.165)
25	復習 L
26	文型練習帳まとめ(P.166,167)
27	副詞・接続詞・会話表現のまとめⅡ
28	文型練習帳まとめ(P.168,169)
29	みんなの日本語総復習(P.216～218)
30	みんなの日本語総復習(P.219～221)
31	中級へ行こう 1 課 新語導入，話しましょう，本文，ことば，ことばの練習，QA
32	JLPT 対策(N3 文法)
33	1 課 新語 FB，学習項目 1，学習項目 2
34	JLPT 対策(N3 語彙)

35	1 課 学習項目 3, 学習項目 4
36	JLPT 対策(N3 漢字)
37	1 課 チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
38	JLPT 対策(N3読解)
39	1 課 復習, 確認テスト
40	JLPT 対策(N3聴解)

シラバス（授業計画書）

科目名（ 日本語中級 3 ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

初中級から中級の前半を学習するため、日本語能力試験N3の学習項目を目安とし、一般的な事柄や抽象的なテーマについて会話ができること、様々な文章の読む力と書く力身につける。

2 到達目標

- ① 一般的な事柄や抽象的なテーマにいて会話ができること、さまざまな文章の読む力を身につけ、そのことに関する意見や感想などを書く力を身につける。
- ② N3レベルの漢字・語彙・文法を習得する。

3 授業の方法

講義及びグループ学習，ペア学習による演習や視聴覚機器の活用により文法事項の各段階の理解を深めさせていく

4 成績評価方法・基準

小テスト 80% 提出物 20%

5 評価の際の特記事項

小テストは各課 毎のテストと語彙テストのことである。提出物は講師作成の課題を毎回配布する。授業態度は学生からの質問やロールプレイでの積極的な態度を評価する。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

学習した語彙と漢字の復習として宿題を出す。

7 使用教材，教具

- ① 中級へ行こう（スリーエーネットワーク社）
- ② 新完全マスター N3 文法（スリーエーネットワーク社）
- ③ 新完全マスター N3 読解（スリーエーネットワーク社）
- ④ 新完全マスター N3 漢字（スリーエーネットワーク社）
- ⑤ 新完全マスター N3 聴解（スリーエーネットワーク社）
- ⑥ 新完全マスター N3 語彙（スリーエーネットワーク社）

8 学生へのメッセージ

学習した語彙や漢字、学習項目を使って短い作文を書いたり、テキストに書いてある文章を読んだりして、自分の意見や感想をかけるように頑張りましょう。

9 教員氏名

松本 彩華 所 属 (学校法人岩永学園 Kokoro College Japan)

10 特記事項

毎日、2 コマ (45 分×4) の授業を専任講師及び非常勤講師によってリレー方式で実施する。

科目名 (日本語中級3)

回数	授業内容
1	2 課 新語導入, 話しましょう, 本文, ことば, ことばの練習, QA
2	JLPT 対策(N3 文法)
3	2 課 新語 FB, 学習項目 1, 学習項目 2
4	JLPT 対策(N3 語彙)
5	2 課 学習項目 3, 学習項目 4, 学習項目 5
6	JLPT 対策(N3 漢字)
7	2 課 チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
8	JLPT 対策(N3読解)
9	2 課 復習, 確認テスト
10	JLPT 対策(N3聴解)
11	1 課と 2 課のテスト, テスト FB
12	JLPT 対策(N3 文法)
13	3 課 新語導入, 話しましょう, 本文, ことば, ことばの練習, QA
14	JLPT 対策(N3 語彙)
15	3 課 新語 FB, 学習項目 1, 学習項目 2
16	JLPT 対策(N3 漢字)
17	3 課 学習項目 3, 学習項目 4
18	JLPT 対策(N3読解)
19	3 課 学習項目 5, 学習項目 6
20	JLPT 対策(N3聴解)
21	3 課チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
22	JLPT 対策(N3 文法)
23	3 課復習, 確認テスト
24	JLPT 対策(N3 語彙)
25	4 課 新語導入, 話しましょう, 本文, ことば, ことばの練習, QA
26	JLPT 対策(N3 漢字)
27	4 課 新語 FB, 学習項目 1, 学習項目 2
28	JLPT 対策(N3読解)
29	4 課 学習項目 3, 学習項目 4, 学習項目 5
30	JLPT 対策(N3聴解)
31	4 課 チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
32	JLPT 対策(N3 文法)
33	4 課 復習, 確認テスト
34	JLPT 対策(N3 語彙)
35	3 課と 4 課のテスト, テスト FB

36	JLPT 対策(N3 漢字)
37	5 課 新語導入, 話しましょう, 本文, ことば, ことばの確認, QA
38	JLPT 対策(N3読解)
39	5 課 新語 FB, 学習項目 1, 学習項目 2
40	JLPT 対策(N3聴解)

シラバス（授業計画書）

科目名（ 日本語中級 4 ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

初中級から中級の前半を学習するため、日本語能力試験N3の学習項目を目安とし、一般的な事柄や抽象的なテーマについて会話ができること、様々な文章の読む力と書く力身につける。

2 到達目標

一般的な事柄や抽象的なテーマにいて会話ができること、さまざまな文章の読む力を身につけ、そのことに関する意見や感想などを書く力を身につける。

3 授業の方法

講義及びグループ学習、ペア学習による演習や視聴覚機器の活用により文法事項の各段階の理解を深めさせていく

4 成績評価方法・基準

小テスト 80%，提出物 20%

5 評価の際の特記事項

小テストは各課 毎のテストと語彙テストのことである。提出物は講師作成の課題を毎回配布する。授業態度は学生からの質問やロールプレイでの積極的な態度を評価する。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

学習した語彙と漢字の復習として宿題を出す。

7 使用教材，教具

- ① 中級へ行こう（スリーエーネットワーク社）
- ② どんどんつながる漢字練習帳中級（アルク社）

8 学生へのメッセージ

学習した語彙や漢字、学習項目を使って短い作文を書いたり、テキストに書いてある文章を読んだりしながら、自分の意見や感想をかけるように頑張りましょう。

9 教員氏名

松本 彩華 所 属（ 学校法人岩永学園 Kokoro College Japan ）

10 特記事項

科目名 (日本語中級 4)

回数	授業内容
1	5 課 学習項目 3, 学習項目 4
2	5 課 学習項目 5, 学習項目 6
3	5 課 チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
4	5 課 復習, 確認テスト
5	1 課～5 課 復習(読解)
6	1 課～5 課 復習(聴解)
7	1 課から 5 課まとめのテスト(読解)
8	1 課から 5 課まとめのテスト(聴解)
9	6 課 新語導入, 話しましょう, 本文, ことば, ことばの確認, QA
10	6 課 学習項目 1, 学習項目 2
11	6 課 新語 FB, 学習項目 3, 学習項目 4
12	6 課 チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
13	6 課 復習, 確認テスト
14	5 課と 6 課のテスト, テスト FB
15	7 課 新語導入, 話しましょう, 本文, ことば, ことばの確認, QA
16	7 課 学習項目 1, 学習項目 2, 学習項目 3
17	7 課 新語 FB 学習項目 4, 学習項目 5, 学習項目 6, 学習項目 7
18	7 課 チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
19	7 課 復習, 確認テスト
20	8 課 新語導入, 話しましょう, 本文, ことば, ことばの確認, QA
21	8 課 新語 FB, 学習項目 1, 学習項目 2, 学習項目 3
22	8 課 学習項目 4, 学習項目 5, 学習項目 6
23	8 課 チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
24	8 課 復習, 確認テスト
25	7 課と 8 課のテスト, テスト FB
26	9 課 新語導入, 話しましょう, 本文, ことば, ことばの確認, QA
27	9 課 新語 FB 学習項目 1, 学習項目 2, 学習項目 3
28	9 課 学習項目 4, 学習項目 5, 学習項目 6
29	9 課 チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
30	9 課 復習, 確認テスト
31	10 課 新語導入, 話しましょう, 本文, ことば, ことばの確認, QA
32	10 課 学習項目 1, 学習項目 2, 学習項目 3
33	10 課 新語 FB, 学習項目 4, 学習項目 5, 学習項目 6
34	10 課 チェックシート, 聴解タスクシート, 作文
35	10 課 復習, 確認テスト

36	9 課と 10 課のテスト, テスト FB
37	6 課から 10 課復習(読解・聴解)
38	6 課から 10 課まとめテスト
39	総合練習問題 1, 2, 3
40	総合練習問題 4, 5, 6

シラバス（授業計画書）

科目名（ 総合演習 B ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

この段階学生は本校区の生活環境に慣れてきており、校区外への関心が高待ってきている。そうした中、県下の都市を見たり本校の授業を見学したりしながら、自身の進路決定の機会としていく内容である。

2 到達目標

- ① 自分の日本語力と重ねながら自身の進路を決めることができる。
- ② JLPT 対策授業を積極的に受け、自身の決めた目標に到達できるようにする。

3 授業の方法

- ① 学校行事に位置付けられている校外活動やその事前調べ学習が中心となる。
- ② JLPT 対策授業では、進学校に対応したレベルの合格を目指す。

4 成績評価方法・基準

小テスト 50% 提出物 30 % 出席状況 20%

5 評価の際の特記事項

- ① 校外授業では、協調的な態度面を評価していく。
- ② JLPT 対策授業では、3 校合同模試や校内模試、及び本試験で評価していく。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

- ① 自主学習の定着や日本語を上達させるために、レポート、作文、会話練習など課題として与えていく
- ② JLPT 対策では、練習帳を中心に課題を与えていく
- ③ パンフレットや、インターネットを利用して進学先情報を調べさせる。

7 使用教材、教具

- ①教員の自作プリントやパワーポイント
- ②新完全マスター N4 文法 （スリーエーネットワーク社）
- ③新完全マスター N4 読解 （スリーエーネットワーク社）
- ④新完全マスター N4 漢字 （スリーエーネットワーク社）
- ⑤新完全マスター N4 聴解 （スリーエーネットワーク社）
- ⑥新完全マスター N4 語彙 （スリーエーネットワーク社）

8 学生へのメッセージ

日本の生活に慣れるためには、日本語の勉強だけではなく、日本の文化、習慣、マナー、ルールを知ること大切です。様々な面から日本に触れ、日本がどんな国なのかを知ってください。また、日本で長く暮らすためには、日本語能力試験はとても重要です。しっかり学習して、合格を目指しましょう。

9 教員氏名

松本 彩華 所 属 (学校法人岩永学園 Kokoro College Japan)

10 特記事項

校外学習や見学のための予算を事前に算定しておく。

科目名（ 総合演習B ）

回数	授業内容
1	オリエンテーション①(授業・JLPT)
2	オリエンテーション②(生活)
3	校内模試①
4	校内模試解説
5	長崎校見学
6	長崎校見学
7	長崎市内散策
8	長崎市内散策
9	JLPT対策（文法）
10	JLPT対策（読解）
11	JLPT対策（漢字・語彙）
12	JLPT対策（聴解）
13	JLPT対策（文法）
14	JLPT対策（読解）
15	JLPT対策（漢字・語彙）
16	JLPT対策（聴解）
17	校内模試②
18	校内模試解説
19	JLPT対策（文法）
20	JLPT対策（読解）
21	JLPT対策（漢字・語彙）
22	JLPT対策（聴解）
23	合同模試①
24	合同模試解説
25	JLPT対策（文法）
26	JLPT対策（読解）
27	JLPT対策（漢字・語彙）
28	JLPT対策（聴解）
29	日本の映画鑑賞
30	日本の映画鑑賞
31	生活と文化①(七夕体験)
32	生活と文化①(七夕体験)
33	異文化体験①(和食)
34	異文化体験①(和食)
35	地域清掃参加

36	地域清掃参加
37	生活と文化②(進路について 進学)
38	生活と文化②(進路について 特定技能)
39	オリエンテーション③(夏休み前指導)
40	オリエンテーション④(夏休み前指導)

シラバス（授業計画書）

科目名（ 総合演習 C ）

学科名 日本語 科

学年 JP24K10（2年）

1 授業の内容

この段階の学生は日常的な日本語会話が可能であり、よりよい生活にするための自主活動が求められる。また進路決定の最終段階でもあり、卒業に向けた学校行事に対応していく活動となる。

2 到達目標

- ① 進路を決定することができる。
- ② JLPT 対策授業を積極的に受け、自身の決めた目標に到達できるようにする。

3 授業の方法

- ① 学校行事に位置付けられている校外活動やその事前調べ学習が中心となる。
- ② JLPT 対策授業では、進学校に対応したレベルの合格を目指す。

4 成績評価方法・基準

小テスト 50% 提出物 30 % 出席状況 20%

5 評価の際の特記事項

- ① 校外授業では、協調的な態度面を評価していく。
- ② JLPT 対策授業では、3 校合同模試や校内模試、及び本試験で評価していく。

6 授業時間外学習（予習・復習等）の具体的内容

- ① 自主学習の定着や日本語を上達させるために、レポート、作文、会話練習など課題として与えていく
- ② JLPT 対策では、練習帳を中心に課題を与えていく
- ③ パンフレットや、インターネットを利用して進学先情報を調べさせる

7 使用教材、教具

- ①教員の自作プリントやパワーポイント
- ②新完全マスター N3 文法 （スリーエーネットワーク社）
- ③新完全マスター N3 読解 （スリーエーネットワーク社）
- ④新完全マスター N3 漢字 （スリーエーネットワーク社）
- ⑤新完全マスター N3 聴解 （スリーエーネットワーク社）
- ⑥新完全マスター N3 語彙 （スリーエーネットワーク社）

8 学生へのメッセージ

進路の選択の時期です。進路について考え、そのためには何が必要か、時間はどの程度かかるのかを考え、進路の準備を進めてください。また、今後は必要な手続きが増えていきます。あらかじめ準備するものを確認しましょう。

9 教員氏名

松本 彩華 所 属（ 学校法人岩永学園 Kokoro College Japan ）

10 特記事項

校外学習や見学のための予算を事前に算定しておく。

科目名（ 総合演習C ）

回数	授業内容
1	オリエンテーション①(授業・JLPT)
2	オリエンテーション②(生活)
3	生活と文化③進路について(履歴書の書き方)
4	生活と文化③進路について(履歴書の書き方)
5	生活と文化④進路について(面接について)
6	生活と文化④進路について(面接について)
7	校内模試③
8	校内模試解説
9	JLPT対策（文法）
10	JLPT対策（読解）
11	JLPT対策（漢字・語彙）
12	JLPT対策（聴解）
13	JLPT対策（文法）
14	JLPT対策（読解）
15	JLPT対策（漢字・語彙）
16	JLPT対策（聴解）
17	校内模試④
18	校内模試解説
19	JLPT対策（文法）
20	JLPT対策（読解）
21	JLPT対策（漢字・語彙）
22	JLPT対策（聴解）
23	JLPT対策（文法）
24	JLPT対策（読解）
25	JLPT対策（漢字・語彙）
26	JLPT対策（聴解）
27	日本の映画鑑賞
28	日本の映画鑑賞
29	生活と文化②(お正月について)
30	生活と文化②(お正月について 年賀状作り)
31	生活と文化③(初詣)
32	生活と文化③(初詣)
33	生活と文化④(節分体験)
34	生活と文化④(節分体験)
35	生活と文化⑤(住民移動関係書類の記入)

36	生活と文化⑤(住民移動関係書類の記入)
37	生活と文化⑥(各種届出書類の記入)
38	生活と文化⑥(各種届出書類の記入)
39	オリエンテーション(卒業式について)
40	オリエンテーション(卒業式練習)